

授業科目名 <英訳>	現代史概論 ナチズムを中心に Introduction to Modern History: focus on National Socialism			担当者所属 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 藤原 辰史			
群	人文・社会科学系科目群		系列	歴史・文明系（各論）		使用言語	日本語	
旧群	A群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義
開講年度・ 開講期	2015・前期	曜時限	水2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
<b>【授業の概要・目的】</b>								
<p>ナチズムの運動、政治、文化、経済、戦争、ホロコーストなどに焦点を当てながら、現代史の諸問題について考える。第一次世界大戦を起点として始まる「現代」は、ドイツにおけるナチズムの歴史のなかで、その矛盾を爆発させたといえる。大衆操作、大量殺戮、生の管理、など、ナチズムを特徴付ける諸現象は、まさに現代の典型的な諸現象である。つまり、ナチズムをみつめることは、現代史の深層をみつめることであり、いま、私たちが生きている時代をみつめることでもある。</p>								
<b>【到達目標】</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナチズムについて基本的な事実を知る。</li> <li>・ナチズムについて考える枠組みを構築する。</li> <li>・現代史の大まかな流れを知る。</li> </ul>								
<b>【授業計画と内容】</b>								
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「現代」とはなにか</li> <li>2 現代史の概観</li> <li>3 第一次世界大戦とナチス：飢え</li> <li>4 第一次世界大戦とナチス：民衆</li> <li>5 ナチスのかたち</li> <li>6 ヒトラーについて</li> <li>7 ゲッベルスについて</li> <li>8 ナチスの収穫感謝祭</li> <li>9 ナチスの文化：絵画を中心に</li> <li>10 台所からみたナチス</li> <li>11 食と農からみたナチス</li> <li>12 暴力の問題</li> <li>13 アウシュヴィッツ</li> <li>14 まとめ：ナチズムとは、現代とは</li> </ol> <p>フィードバック方法は別途連絡します。</p>								
<b>【履修要件】</b>								
特になし								
<b>【成績評価の方法・観点及び達成度】</b>								
学期末のレポート								
----- 現代史概論 ナチズムを中心に(2)へ続く -----								

現代史概論 ナチズムを中心に(2)

**[教科書]**

授業中に指示する

**[参考書等]**

(参考書)

授業中に紹介する

**[授業外学習(予習・復習)等]**

講義中に勧めた本を読む。

**[その他(オフィスアワー等)]**